

KREAB

Creating value through communication

企業のグローバル化にともなうリスク管理・政府渉外・コミュニケーション戦略をご支援する
グローバルコンサルティングファーム

クレアブ株式会社

代表挨拶

グローバル化の波を捉え、世界にジャンプを

世界の政治経済は大きな変化の時代を迎えています。先進国での政治不安定化、新興国の経済成長や経済危機、さらにはテロや移民問題など、日本企業にとっては、時にはチャンスであり、また時には大きなリスクにも発展します。世界の地殻変動を読みながら、このチャンスとリスクを早期に把握し、戦略化することが、これからの企業発展を左右すると言っても過言ではないと思います。

クレアブ株式会社は、世界約30カ国に拠点をもち、「情報頭脳集団」として、皆様のインテリジェンス業務を支援致します。また、「戦略実行集団」として、パブリック・アフェアーズやPR戦略を立案・実行し、皆様のビジネス最前線を支援致します。リスク発生時においても「24時間体制」で、プロのコンサルタントが皆様をサポート致します。また、地方自治体の海外へのPR展開、企業の海外進出時の現地サポートなど、きめ細かなサービスで、スタートアップから上場企業まで、日本の様々な企業のグローバル化を支援致します。

今日のグローバル化の波を的確に捉え、皆様の発展に貢献する戦略コンサルティング・ファーム、「クレアブ」をよろしくお願い致します。

クレアブ株式会社
代表取締役社長 土井正己

事業内容

① リスク管理

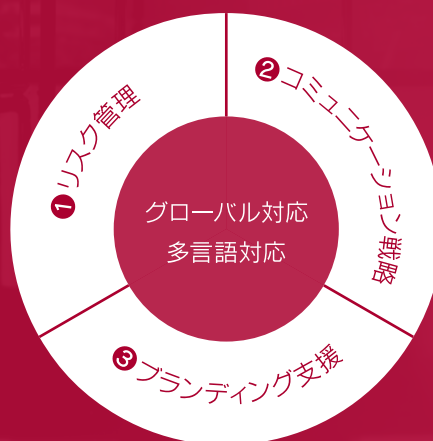
- 地政学的グローバルリスク分析
- 企業リスク対応支援

② コミュニケーション戦略

- 広報戦略の立案・実行支援
(PR/IR/M&A広報)
- 政府渉外戦略の立案・実行支援
(パブリック・アフェアーズ、
ガバメント・リレーションズ)

③ ブランディング支援

- 企業広告やウェブサイトなどを含めた統合マーケティング戦略
- トップメッセージを含めた企業トップのブランディング戦略立案





30

COUNTRIES

① リスク管理

リスク管理業務は、大きく分けて「リスク予知機能の強化」、「リスク対応能力の強化」、「リスク発生時の現場対応」の3つがあります。「リスク予知機能の強化」は、企業のアンテナを社内外に高く張り、地政学的なリスクや事業環境の変化から訪れるリスク予兆を早期に発見し、対策を検討する機能です。「リスク対応能力の強化」は、リスク発生時の状況をシミュレーションし、対応マニュアルを構築したり、トレーニングを行うなど全社的にムダなく動ける体制、責任分担などを明確化し、リスクに強い体質を作りこみます。「リスク発生時の現場対応」は、周到な準備ができていても、現場では想定していなかったことがどんどん起きますので、24時間体制での対応が必要となってきます。マーケットがグローバルであれば、当然、対応もグローバルとなります。

弊社では、こうした各プロセスに沿って、皆様のリスク管理業務をサポート致します。さらに、リスクが予見された段階において、リスクが現実化しないためにどのようなアクションを講じるべきかなどアドバイスを行い、実行をサポートします。さらに、リスク発生時には、多言語対応を前提として、24時間体制でダメージを最小限に抑えるべく、皆様のサポートを致します。

サービス内容

- 地政学的グローバルリスク分析アドバイザーサービス(対面ブリーフィング、レポート作成)
- 企業/政府リスク管理アドバイザーサービス
- リスク管理コンサルティングサービス
- リスク管理トレーニング/メディアトレーニング

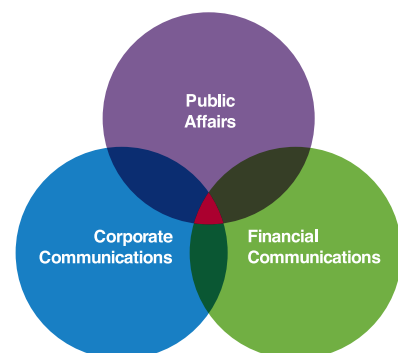
②-1 広報戦略の立案・実行支援

広報活動を戦略的に立案、実行することは、企業や組織において、最重要課題の一つです。それはあるべき姿と、現実のギャップを埋め、発信するメッセージと発信力を強化することです。企業広報、製品広報ともに、先ず問題を見極め、解決に向けた施策を実行しながら、組織体制、情報収集力、分析力を強化し、戦略立案のベースを作り、コアメッセージを作成します。メッセージ発信では、メディア戦略、イベント戦略、講演機会等を絡ませ、広報活動カレンダーを作成、実行していきます。これにPDCAサイクルを加え、計画、実施、評価、見直しを繰り返し、戦略を調整、改善し、より良い成果を創出するご支援を致します。

サービス内容

日本企業の国内広報や海外展開における広報
外資系企業の日本での広報(市場参入、認知度向上)

- コーポレートポジショニング分析
- CSR活動支援
- イシューマネジメント
- M&A
- メッセージ構築
- ポストM&Aコミュニケーション
- メディアリレーション
- IPO支援
- 危機管理対応
- IR活動
- メディアトレーニング
- 投資家向け情報発信支援
- レピュテーションマネジメント





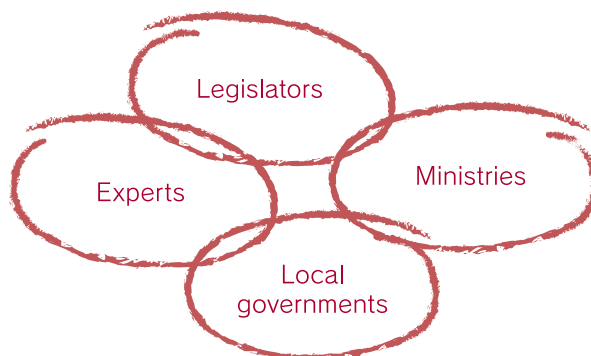
500 CONSULTANTS

②-2 政府渉外戦略の立案・実行支援

政府・自治体による規制緩和や新たな規制の導入は、事業機会を増大させることもあれば、あらたなリスクを生み出すこともあります。政策の変化を先取りし適切に対処するには、経済、金融、通信、医療、環境など、あらゆる分野における政策の動向や政治的变化をモニターし、タイムリーな政府渉外を行うことが不可欠です。経験豊かで専門性の高いコンサルタントが、経営者に直結した政府渉外の体制づくり、ステークホルダー・マッピングや政策モニタリング、渉外戦略の計画、実行を通して、政府渉外をご支援致します。

サービス内容

- ステークホルダー・マッピング
- 政府渉外戦略の構築
- 政府渉外の実行、支援
- 政策・政治のモニタリング
- 政府渉外のトレーニング



③ ブランディング支援

「コーポレートブランド」は、企業価値を左右する重要な経営資源です。企業価値を高めるためのコーポレート・ブランディングにおいては、企業トップのブランディングが鍵を握ることになり、企業トップのコミュニケーション戦略を企業広告やウェブサイト、スポンサー活動、営業活動、CSR、社内コミュニケーションといった全ての活動と連動させ、一本化することが重要となります。これらの全ての活動にトップメッセージを一貫して織り込み、浸透させることが、ブランド構築に直結していきます。弊社では、こうしたコーポレート・ブランディングのための現状分析から統合マーケティング戦略の立案、実行までを包括的に支援し、企業の社会的価値を高めるためのサポートを致します。

サービス内容

- 統合マーケティング戦略立案 — 企業広告、オウンドメディア、イベント、メディア取材、オプ・エド (Op-ed)、社会貢献 (CSR) 活動、他
- 企業トップのブランディング戦略立案、トップメッセージ構築支援
- ブランド調査 (フォーカスグループインタビュー、オンライン調査、他)、露出分析

グローバルネットワーク

クレアブは、1970年にスウェーデンのストックホルムで設立された世界トップクラスのコミュニケーション・コンサルティングファームです。2009年にはギャビン・アンダーソン社と合併し、そのネットワークを拡大しました。東京オフィスとなるクレアブ株式会社は、1985年に開設以来、世界30カ国を結ぶネットワークを駆使して様々なお客様へコンサルティングを行って参りました。現在約50名のバイリンガル、マルチリンガルの多国籍コンサルタントが在籍し、広報、政府渉外、グローバルリスク管理、ブランディング支援の4つの事業分野を核に、日々クライアントへの支援を行っています。



クレアブ エグゼクティブチーム & シニアアドバイザーご紹介



土井 正己
代表取締役社長



江口 一元
専務執行役員
シニア・パートナー



安江 邦彦
執行役員
パートナー



ジョナサン・ソーブル
執行役員
パートナー



金坂 良裕
シニア・ディレクター



茂垣 昌宏
ディレクター



アンダース・レナート
ディレクター



坂井 一成
ディレクター



チョン・ヒョンス
ディレクター



西川 晃平
ディレクター



宮崎 洋子
ディレクター



大橋 寛治
顧問
(森ビルホスピタリティ
コーポレーション
名誉会長)



大辻 純夫
シニア・アドバイザー
(元トヨタモーターノース
アメリカ上級副社長
(ワシントン駐在)、
元国際経済研究所
代表取締役所長)



渡邊 高志
シニア・アドバイザー
(元毎日放送
プロデューサー)



簀原 俊洋
シニア・アドバイザー
(神戸大学大学院
法学研究科教授)



ウィリアム・スポサト
シニア・コンサルタント
(元ロイター支局長)



野田 浩一
監査役
(元三井住友銀行
専務取締役)

Strategic
Communications
Counsellors

KREAB

クレアブ株式会社

〒105-6211 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー 11F
TEL:03-5404-0640 <http://www.kreab.com/tokyo/ja>
新規ご相談お問い合わせ先 tokyo@kreab.com



21004637

K202405